UNIVERSIADE GWANGJU 2015 REPORT 4 (7/2)

7月2日(木)

8:56 選手村発のバスで忠州ボートコースに向け出発

9:07 忠州ボートコース到着。各クルーごとに準備を開始し乗艇練習開始。

昨夜も続々と各国が入国してきたためか、2台用意されていたバスは定刻5分前にすでに満員だったため、乗り切れない人たちを残し定刻前に出発。日本代表の選手たちは10分前行動を心掛けているため特に問題なく移動ができました。

各クル一艇及び選手の予備計量を行いレースに向けた準備を行いました。その後蒸し暑く湿 気により少し霞がかった雰囲気の中、乗艇練習を行いました。



練習前のミーティングの様子。蒸し暑いので艇庫内の 日差しを避けられるところで 行った。

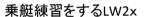
入念にLM2x艇を調整する、 今次技術スタッフ。シニア の欧州遠征帯同後、崎山 委員長とともにユニバーシ アードにも参戦してくださっ ております。





乗艇練習をするLM2x

左からB大塚選手(日本大学)、S長田選手(早稲田大学)



左からB冨田選手(明治 大学)、S大石選手(株式 会社中部プラントサービ ス)





乗艇練習をする LM4-クルー

左からB荒木選手、 2林選手、3志賀 選手、S佐藤選手 (いずれも日本大 学) クルーごとに忠州ボートコースから選手村へ出発、選手村到着後それぞれ昼食をとりました。

午後は今次技術スタッフと中上チームリーダーが15:00のバスで選手村を出発し、ボランティアスタッフのキムナヨンさんと合流し、急遽必要になった部品等の確保を試みました。結果、キムナヨンさんのご尽力で部品は確保され練習にも支障なく対応することができました。キムナヨンさんは、4月の忠州国際レガッタに引き続き日本代表チームを献身的にサポートしてくださっております。選手・スタッフー同心から感謝しております。

16:00 選手村から忠州ボートコースへ出発

昨日に引き続き、午前中は蒸し暑い気候でしたが、午後には日差しが強くなり空気も乾燥してきました。選手たちは引き続き乗艇練習を行い、徐々に調子を上げて行っております。



LW2×クルーとキムナヨン さんの記念撮影。

左から大石選手(株式会社中部プラントサービス)、キムナヨンさん、冨田選手(明治大学)

クルーごとに選手村へ出発。選手村到着後各自夕食をとりました。

20:00 チームマネージャーミーティング

選手村内のサッカーコートのスタンドということで、不思議な空間でのチームマネージャーミーティングとなりました。内容は、開会式について。練習時間について。選手村食堂からの食事の持ち出しについて(禁止事項)。2016年度の世界大学選手権開催地について(ポズナム・ポーランド)。選手輸送バスについて。などでした。写真左はチームマネージャーミーティングの様子です。

